

<NEWS RELEASE>

報道関係各位

2023年8月31日

GINZA SIXリテールマネジメント株式会社

アートやイベントで秋のGINZA SIXを満喫

日本初の期間限定“ショーメ POP-UPカフェ”や
屋上庭園には、Hajime Kinoko氏による体験型インスタレーションが登場

銀座エリア最大の商業施設「GINZA SIX」では、2023年9月13日（水）～9月24日（日）までの期間中、2F「ショーメ」のオープン記念として、日本初の期間限定“ショーメ POP-UPカフェ”を2F三原テラスにて開催します。

また、屋上のGINZA SIX ガーデンでは、日本だけではなく、海外での認知度も高いローブアーティストHajime Kinoko氏が手掛ける「体験できる」アートパークが登場します。お子様が入り込んで遊ぶインスタレーションになっており、アートに触れ合っていただけの企画です。

過ごしやすくなる秋の訪れに合わせて、アートやイベントが満喫できるGINZA SIXにお越しください。

ショーメ POP-UP カフェ at 三原テラス



新ブティックのオープンを記念して、9月13日（水）～9月24日（日）まで、2Fの三原テラスに、日本初の期間限定“ショーメ POP-UPカフェ”がオープン。

カフェでは、ドリンクや、フランスでも名だたるショコラコンクールで金賞を受賞したパティシエ奥野大智氏が、ショーメのためにクリエイションしたオリジナルショコラや、はちみつ専門店ラベユから誕生したパティスリーミエラティエのハニカムモチーフスイーツの販売、メゾンの歴史や作品を知ることができる書籍の展示など思わず他の人とシェアしたくなるアイテムを取り揃えております。

営業時間：11:00～19:00

CHAUMET/ショーメ 2F 9月14日（木）オープン

銀座のランドマークといえるGINZA SIXの2Fに位置する新店舗は、パリジャンのプライベートな邸宅を想わせる洗練されたインテリアや、ショーメブルーと呼ばれる鮮やかなディープブルーがブティック全体に彩りを与え、訪れる人の目を惹きます。

壁面に刻まれた麦の穂のエングレービングが空間にアクセントを加え、ナチュラルジュエラー（自然主義のジュエラー）としての個性を表現しています。中央にディスプレイされ、唯一無二の存在感を放つ、さまざまなスタイルのマイヨショール（ティアラの模型）もぜひご覧ください。

オープンを記念し、9月14日（木）～9月18日（月・祝）の期間、ご来店いただいたお客様をウェルカムシャンパンやモクテルにてお出迎えさせていただきます。



■ART

▼屋上庭園にロープアーティストHajime Kinoko氏が手掛ける「体験できる」アートパークが登場

GINZA SIXガーデンに、海外にも多くのファンを持つHajime Kinoko氏による体験型インスタレーションが登場します。作品名は『ENISHI』。赤いロープで作られたアスレチックジムのようなインスタレーションは、お子様に限り、中に入って遊ぶことができます。（※4歳以上中学生以下の方のみ）

【展示場所】GINZA SIX ガーデン(屋上庭園)

【展示期間】2023年9月8日(金)～10月8日(日)

企画・プロデュース 久々野智 小哲津(くくのち こてつ)



＜作品への思い Hajime Kinoko氏コメント＞

人と人が繋がる。そんな空間を創りたい。

以前、子どもが飛び跳ねて遊べるトランポリンのようなロープの遊具を作りました。普段はアートとしてロープを使っていますが、エンターテインメントのためにロープを使うのは初めての経験でした。それは たちまち人気になり、子どもたちで賑わっていて。笑顔をつくるってこんなに気持ちいいんだとその時に感じました。子どもたちって、すぐに仲良くなって友達になるんですよね。私のロープアートって『縛る』というより『結ぶ』イメージなんです。今回使う赤いロープは、血だったり運命の赤い糸を連想させる『繋がりの色』で、無数に交差するロープたちは『人々の交わり』を意味しています。このインスタレーションが、人と人が出会い、繋がり、広がっていく、一つの結び目となったらいいなと願っています。



Hajime Kinoko

1977年生まれ。縛りをエロスと捉えるだけでなく、ポップな解釈やアートへの昇華も得意とし、特に自然(木や岩など)や空間までも縛るユニークな作品性は評価されている。近年はパフォーマンス以外に、写真や映像によるアートワークも精力的に発表。縛りと撮影、演出のすべてを手がける。また国内のみならず、ニューヨーク、パリ、ロンドン、ミュンヘンなど20以上の主要都市で公演やワークショップを行っており、海外での認知度も高い。

<http://shibari.jp/>

▼Artglorieux GALLERY OF TOKYO [5F] Souun Takeda exhibition 一色即是空



近年現代アーティストとしても創作活動をしている書道家の武田双雲氏。宇宙の不思議に幼い頃から魅了されてきたという氏。「自分の命はどこからきたのか、どう生きるのか。これらの探究と宇宙が繋がった時に作品が産まれます。そして感謝が溢れてくるのです」という想いを込めた最新作が小品から大作まで展示されます。

【開催期間】2023年9月7日(木)～9月20日(水) 最終日は18時に閉場

■GINZA SIX magazine Autumn 2023 Issue 11

ソウル、東京銀座、GINZA SIX

Open Border Edition



GINZA SIX magazineは、GINZA SIXが“A Magazine for Ginza / Tokyo Lover”を冠して年2回発行・提案するブランディングマガジン。

11号目となる今号は「ソウル、東京銀座、GINZA SIX」という3つのエリアを、テーマごとに横串を刺して連続性をつくりました。そしてそれらを掘り起こすことで、互いの文化や価値がより客観的な輪郭を帯び、GINZA SIXやその故郷である銀座における都市文化のリアルを新たに発見するための一冊としました。

また、“Open Border Edition”として、コロナが明けて海外との行き来が再開したなかで単純にかつての旅を取り戻すだけでなく、それぞれがもはやコネクしている前提で世界を見つめることができたときに、共に勇敢なイノベーションが生み出せるインスピレーションを見つけることができるのではないかと。そんなメッセージも込められています。

※館内にて9月1日より配布。なくなり次第、終了。

※上記配布日以降、順次GINZA SIXのHPでも、誌面の転載が公開予定。

■期間限定のポップアップショップ

<ファッション>

▼Palm Angels / パームエンジェルス [3F]

写真家であり、MONCLERのアートディレクターでもあるフランチェスコ・ラガッツィ氏が手掛ける、イタリアを拠点としたブランドPalm Angelsが、日本国内では約6年ぶりとなるPOP UPをGINZA SIXで開催。オーセンティックなアイテムをゴールドを基調にアップグレードした、メンズ・ウィメンズの最新秋冬コレクションをフルラインナップで展開します。

【展開期間】～2023年9月26日(火)



<GINZA SIX 基本情報>

【TEL】03-6891-3390 (GINZA SIX総合インフォメーション 受付時間10:30～20:30)

【ADDRESS】〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目10-1

【HP】<https://ginza6.tokyo/>

□営業時間 ショップ・カフェ(B2F～5F) 10:30～20:30 レストラン(6F、13F) 11:00～23:00

※一部の店舗、レストランは営業時間が異なります。

※詳細は公式ホームページをご確認ください。

※営業日時については、変更になる場合がございます。

□休館日 不定休

□アクセス 東京メトロ 銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座」駅から地下通路にて直結
駐車場完備(お買い上げ金額に応じたサービス有)

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

GINZA SIX PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)

担当: 高田(080-7647-3019)、松野(090-9836-4769) FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: ginzasix_pr@ssu.co.jp